

地震発生時の対応について

平成 28 年 6 月
長岡大学 危機管理委員会

I 学内滞在時に地震が発生した場合

以下を参考に、落ち着いて行動してください。

1 地震発生時

- ・落下物から身を守るため机の下に隠れたりして、身の安全を確保してください。

2 地震直後

- ・出入口を開けて避難経路を確保してください。
- ・学内放送の指示に従って避難してください。

3 地震後

- ・火災の発生を発見したら、119 番通報するとともに事務室総務課（0258-39-1600）へも連絡してください。
- ・周りのケガ人がいないか確認してください。ケガ人を発見した場合は、事務室へ連絡してください。出血がひどい場合などは、躊躇することなく 119 番通報し救急車を呼んでください。

4 エレベーター内で地震に遭った場合

- ・揺れを感じたら、全ての階のボタンを押して、停止した階で降りてください。
- ・万一エレベーターに閉じ込められてしまった場合は、非常ボタンを押して事務室と連絡を取り、救助を待ってください。

5 避難場所

- ・地震が発生した場合でも、周囲に大きな被害がなければ特に避難する必要はありません。火災が発生したり、校舎の壁の崩落や大きなひびが入る等、建物への被害が深刻な場合は、校内放送や教職員の指示に従い「学生駐車場」へ避難してください。

6 新潟県中越地方で震度 5 弱以上の地震が発生した場合

- ・ただちに学内に危機対策本部が設置され、地震発生以降の当日の授業は休講となります。

II 学外で地震に遭った場合

新潟県中越地方で震度 5 弱以上の地震が発生した場合は、地震発生以降の当日の授業は休講となります。その際は以下のように行動してください。

1 在宅中の場合

- ・無理に出校せず、身の安全を確保してください。

2 通学中の場合

- ・ただちに身の安全を確保して帰宅してください。但し、大学近くで地震に遭い、自宅までの交通機関がマヒして帰宅が困難な場合は、大学に出校しても構いません。

Ⅲ 地震発生時避難フロー

